



平成30年度 湯来河野閲覧室まつり

入場無料

☆☆☆☆☆ 江戸時代が紙芝居になってやって来る ☆☆☆☆☆

江戸の湯来紙芝居で巡る旅

広島藩 お抱え絵師 岡 岷山が歩んだ写生旅行を県立湯来南高等学校生徒が音と光のスーパー紙芝居で上演します。

日時 6月16日(土曜日) 13:00~

2019年
浅野氏入城400年

- 特別ゲスト紹介 13:05~13:20
歴史家 野地 正人 氏 (『岡 岷山の日記と絵図』執筆者)
漫画家 甲斐 さゆみ 氏 (『岡 岷山 写生旅行記』執筆者)

- ◆ 第1部 13:20~14:10
基調講演
講師 佐々木 章 氏
(別府大学文学部 非常勤講師・『岡 岷山の日記と絵図』、『岡 岷山 写生旅行記』監修者)

- ◆ 第2部 14:20~15:00
スーパー紙芝居上演
県立湯来南高等学校生徒による江戸時代を分かり易く表現した音と光の入った紙芝居

お申込みは不要ですので、直接会場にお越しください。



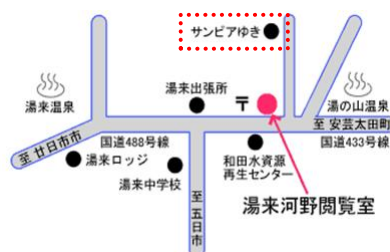
会場 サンピアゆき 多目的ホール (駐車場あり)

広島市佐伯区湯来町大字和田333

主催 公益財団法人 広島市文化財団
広島市立佐伯区図書館湯来河野閲覧室
電話 0829-40-4005

共催 広島県立湯来南高等学校
広島市佐伯区役所、湯来西公民館

協力 NPO法人 湯来観光地域づくり公社



※広島市高齢者いきいき活動ポイント事業対象講座です。

※当日会場では、「江戸の湯来を見る」パネル展示や、NPO法人湯来観光地域づくり公社が主催する「江戸の湯来を歩く」イベントの紹介も行います。

© 甲斐 さゆみ